

2010年（平成22年）1月28日 木曜日

平和テクニカの 基盤技術を認定

経産省

高速精密切断機製造の「平和テクニカ」（座間市相模が丘、小池達夫社長）が、経済産業省の「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に基づく特定研究開発等計画に認定された。関東経済産業局が27日、発表した。

新素材に対応するため、非鉄の熱硬化性合成樹脂を結合剤に用いたレジノイド精密切断砥石の開発が、特定ものづくり基盤技術として認定された。青色の発光ダイオード（LED）原料であるサファイア単結晶などを短時間で切断することが可能になるという。

認定を受けることで、国の戦略的基盤技術高度化支援事業（委託事業）、中小企業信用保険法の特例、特許料などの特例といった支援措置を受けられることができる。

（二木 崇）